

第1回感染・免疫学講座合同研修会

開催日：2016年3月10日（木曜日）

時 間：14:00～17:30（3時間30分）

会 場：自治医科大学研修センター、第2, 3研修室

懇親会(兼、松岡教授壮行会)：18:00～（於：西洋堂レストラン：立食、会費制）

プログラム

臨床感染症学部門（20分）

司会：岡本宏明

1. 笹原鉄平：「芽胞形成菌による医療環境汚染」（感染症科 case reports）

細菌学部門（60分）

司会：笹原鉄平

1. 崔 龍洙：「黄色ブドウ球菌における表現型スイッチングと持続感染」
2. 渡邊真弥：「A群レンサ球菌による侵襲性感染症発症機構の解明」
3. 相羽由詞：「MRSAにおけるβ-ラクタム高度耐性と *rpoB* 変異の関連性について」
4. 佐藤裕介：「真性細菌におけるCRISPR/Cas9ツールの確立」

医動物学部門（60分）

司会：崔 龍洙

1. 山本大介：「遺伝子改変技術を利用したハマダラカにおけるマラリア原虫寄生機構の解析」
2. 島田瑞穂：「マウスマラリア感染の経過を決定し得る消化管病態の検討」
3. 早川枝李：「熱帯熱マラリア原虫が感染した赤血球内部に構築される超微細構造の検討」
4. 松岡裕之：「皮膚に注入されたマラリアスプロゾイドは自ら血管を探し当て血流に乗る」

ウイルス学部門（60分）

司会：松岡裕之

1. 西澤 勉：「劇症型B型肝炎ウイルス株の1.3xゲノムを用いたin vitro解析」
2. 小林富成：「ラットE型肝炎ウイルスキャプシドタンパク質に対するモノクローナル抗体の作製と epitope mapping、中和能の評価」
3. 長嶋茂雄：「E型肝炎ウイルスの放出機構の解析」
4. 高橋雅春：「わが国に於ける急性・慢性E型肝炎の分子ウイルス学的解析」

(敬称略)

質疑応答、各5分